令和２年度

社 員 総 会 資 料



第３８回塩尻市観光写真コンテスト金賞作品『天空に咲く』

一般社団法人 塩尻市観光協会

令和２年度　社員総会次第

日時：令和２年５月２８日（木）午後４時から
場所：塩尻市市民交流センター３階多目的ホール

１　開　　会

２　会長挨拶

３　議長選出

４　議　　事

報告第１号　　令和元年度事業報告について

議案第１号　　令和元年度収支決算について

議案第２号　　理事及び監事の選任について

報告第２号　　令和２年度役員及び委員会の委員について

報告第３号　　令和２年度事業計画及び収支予算について

５　その他

６　閉　　会

報告第１号

令和元年度事業報告について

令和元年度事業について、一般社団法人塩尻市観光協会定款第３８条の規定により、報告する。

報告第１号

令和元年度 一般社団法人塩尻市観光協会事業報告

１　誘客促進事業

（１）塩尻市観光協会公式サイト『時めぐり』管理運営

◆一般のライターが塩尻の魅力を伝える「塩ジョイなび」
◆一般の方々にタイムリーな塩尻情報を発信してもらう「投稿写真（Instagram)」
◆協会社員情報の発信
◆フェイスブックやツイッター、インスタグラムによるリアルタイム情報の発信

（２）観光パンフレット等の制作・配布

・高ボッチ高原リーフレットを刷新
・各種観光イベント、観光キャラバン等での配布
・市内並びに近隣市町村の宿泊施設及び観光地への配布
・中部地方インフォーメンションプラザin京王新宿、銀座ＮＡＧＡＮＯ、県観光情報センターへの常設、県外観光情報拠点施設、旅行会社等への配布
・ＨＰや電話等による希望者への送付

（３）メディア等への情報提供

・主なメディア等への露出及び企画への参画

媒体名（会社名）	提供素材
・「魅力はっけん！中央線の旅」ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ（JR 東日本）	奈良井宿・ぶどう畑
・日産レンタカーＰＲ動画（株式会社日産ｶｰﾚﾝﾀﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ）	ﾜｲﾅﾘｰ・高ﾎﾞｯﾁ高原
・「パネルクイズ アタック２５」（朝日放送ﾃﾚﾋﾞ株式会社）	奈良井宿
・新宿駅コンコース広告パネル設置（JR 東日本）	ﾜｲﾝ・奈良井宿
・「TRAIN SUITE 四季島」（JR 東日本）	塩尻駅ぶどう棚 奈良井宿・塩尻駅
・「The Best Of Japan」（ｼﾞｬﾊﾟﾝﾀｲﾑｽﾞ・ぐるなび）	奈良井宿
・「開運！なんでも鑑定団」（ﾃﾚﾋﾞ東京）	塩尻市全般
・「JNTO グローバル SNS アカウント人気投稿ﾍﾞｽﾄ 10」第２位（JNTO）	奈良井宿

その他

・大手新聞社及びテレビ番組制作会社、雑誌出版社、旅行会社にて掲載
（東京新聞、中日新聞、まっぷる、るるぶ、じゃらん、ぴあ、Ｓｈｕｐｏ、ＡＮＡ、ＪＴＢ、近畿日本ツーリスト等）他多数

（４）着地型旅行商品造成事業【第６事業委員会】

① 地域資源を活用した事業

「フィールド・マルシェしおじり」
開 催 日　９月７日(土)～８日(日)
※参加者集まらず、内容を変更し日帰りツアーとして１１月１６日（土）に催行
内　　容　酒蔵見学、ワイナリー見学、ピザ作り、高ボッチ高原散策 など

② 奈良井宿を活用した事業

○「鳥居峠～奈良井宿を歩こう！」（春・秋２回実施）
開 催 日　５月２６日(日)晴、１０月２７日(日)晴
参加人員　20 名（満員）　　20 名（満員）
内　　容　専門ガイドの案内で新緑や紅葉の鳥居峠を越え、辿り着く奈良井宿では江戸時代にタイムスリップした気分を味わう

○「奈良井宿アイスキャンドル祭り」バスツアー
開 催 日　２０２０年２月３日（月）晴
参加人員　44名（満員・定員40名）
内　　容　ボタニカルジェルキャンドル作りとアイスキャンドル鑑賞ツアー
料　　金　大人：4,000円

（5）地域資源を活用したイベントの実施
【第１事業委員会】
① 小坂田公園納涼花火大会　　《主催：協会事務局実行委員会》
開 催 日　８月１７日(土)晴
来場者数　7,000名
内　　容　・打ち上げ花火数約1,000発(協賛金 287件4,670,000円)
・灯籠流し（約40基）
・有料席の設置　24名
・サンサンワイナリー主催「花火を見ながらワインを楽しむ」企画を実施
(販売予定数60席完売)
【第２事業委員会】
① みどり湖へら鮒釣り大会　　《主催：実行委員会》
開 催 日　７月７日（日)晴
※水不足のため中止
② 高ボッチ高原観光草競馬大会　　《主催：協会事務局実行委員会》
開 催 日　８月４日（日)晴
来場者数　4,200名
内　　容　・全26レース60頭出走
・出店舗数7店舗
・高原散策ツアー（2回）39名参加
そ の 他　協賛団体及び後援団体数59団体
【第３事業委員会】
① 塩尻玄蕃まつり　《主催：商工会議所事務局実行委員会》
７月２７日（土）
内　　容　・交通警備担当として協力
② 塩尻観光フォトコンテスト　　《主催：協会事務局実行委員会》
募集期間　１０月４日（金）まで
応募作品数　53名128点
結　　果　金賞「天空に咲く」、銀賞「秋色の木曽の大橋」、「野菜畑を彩る」
銅賞「山門」、「疾走」他　入選10点、佳作10点（11/4表彰式）
③ ハッピーハロウィーンinしおじり　《主催：産業政策課事務局実行委員会》
１０月２６日（土）
場　　所　大門商店街
内　　容　・参加者受付、本部受付担当として協力
④ 信州塩尻そば切り物語り
◆「新そばウィーク」
開催期間　　１１月１１日（月）～１７日（日）
場　所　　塩尻駅前広場
内　容　　日替わり出店（延べ４店舗、1,024食販売）
◆地酒と手打ちそばを味わう会《主催：観光協会事務局実行委員会》
開催日　　令和２年３月７日（土）
場　所　　ホテル中村屋
料　金　　4,000円
※新型コロナウィルス感染防止対策のため中止

【第４事業委員会】

① 塩尻ワイナリーフェスタ　《主催：市観光課事務局実行委員会》

開 催 日　５月１８日（土）、１９日（日）晴

開催場所　塩尻駅前広場及び市内ワイナリー

来場者数　5,400名

内　　容　塩尻ワインバー実施、ワイン関連本（ソラシド女史著作）販売

② ぶどうまつり　《主催：協会事務局実行委員会》

開催期日　８月下旬～１０月下旬

開催場所　塩尻市観光果実組合加盟農園（14園）

アンケート及びお楽しみ券応募2,309件

【第５事業委員会】

① 木曽漆器祭・奈良井宿場祭　《主催：市観光課事務局実行委員会》

開催期日　６月７日（金）～９日（日）

開催場所　木曽平沢及び奈良井宿

来場者数　26,500名

内　　容　塩尻ワインバー、木曽檜箸づくり体験、曲物製作実演、お六櫛製作実演

② 街道交流事業《主催：協会事務局実行委員会》

○「皇女和宮御下向行列」

開 催 日　１０月２０日（日）晴

開催場所　木曽平沢及び奈良井宿

来場者数　6,500名（台風１９号被害の影響により減少）

内　　容　約60名での時代仮装行列

記念お菓子（塩尻菓子工業組合連携）及び和宮洋御膳の限定販売

鳥居峠ウォーキング、木曽檜箸づくり体験等

○「第６回地域学習発表会」

開 催 日　１１月２３日（土・祝）晴

開催場所　市民交流センター３F 多目的ホール

来場者数　約100名　※参加校：塩尻中、広陵中、塩尻東小

内　　容　総合学習の一環として地域の歴史、文化について学習した成果を発表

アドバイザーとして太田秀保先生（塩尻市文化財保護審議委員）を招請

○「伊能忠敬灯明まつりin小野家住宅・笑亀酒造」

開 催 日　９月２８日（土）・２９日（日）

開催場所　塩尻宿（小野家住宅・笑亀酒造）

内　　容　文化６年（１８０９年）に伊能忠敬一行が旅籠「いちょうや」（小野家住宅）に宿泊した日に合わせ、行灯100基で小野家住宅と笑亀酒造を演出

○「奈良井宿灯明まつり」

開 催 日　令和２年２月２１日（金）～２３日（日）

開催場所　奈良井宿

内　　容　冬の夜の町並みに約200基の灯籠が並びあたたかな光で宿場を演出

地元の保育園児や小学生、高校生、各種団体が制作した個性溢れる切り絵や書等の芸術作品を灯籠に差し込み展示

塩尻ワインバー、ミニ灯ろうキットの販売、フォトコンテストも実施

【ワイン関連事業】

露店販売免許を活用した塩尻ワインのＰＲと共に、昨年度新たに取得した酒類小売販売免許を活用して市外や県外にてボトル販売を実施し「ワインのまち塩尻」の知名度向上に努めた

① 塩尻ワインバー（露店販売）

塩尻駅前ワインバー　（４～１０月最終金曜日）

ＧＷ奈良井宿ワインバー　（５月３～５日）

ワイナリーフェスタ　（5月１８、１９日）
木曽漆器祭・奈良井宿場祭ワインバー　（6月８、９日）
山賊焼きサマーフェスタ　（８月１～４日）
駅ナカワインバー（ＪＲ四季島対応　９月７日）
ヌーボーワインバー　（１１月１６、１７日）
奈良井宿灯明まつり　（２月２２、２３日）

② 「KAMP KAVU ２０１９」
開催期日　１０月５日（土）
開催場所　しだれ栗森林公園（辰野町）
来場者数　141 名（参加者及び運営スタッフ）

③ 「ＲＫＢラジオまつり」（松本地域振興局連携）
開 催 日　１０月２０，２１日
開催場所　福岡県
販売実績　96 本

④ 「ＳＨＩＯＪＩＲＩ ＧＲＡＮＤ ＷＩＮＥ ＰＡＲＴＹ ＴＯＫＹＯ ２０１９」
開 催 日　１１月９日
開催場所　ホテル雅叙園東京
販売実績　295 本

⑤ 日本アルプス観光連盟物産展「塩尻市」
開 催 日　令和２年２月８～１０日
開催場所　中部地方インフォメーションプラザ京王新宿
販売実績　43 本

⑥ 「信州塩尻フェア２０２０」
開 催 日　令和２年３月１４～１８日
開催場所　中部地方インフォメーションプラザ京王新宿
※新型コロナウィルス感染防止対策のため中止

⑦ ワインとマリアージュ支援金交付事業　2 件

⑧ 塩尻市制６０周年記念ワイン醸造（塩尻駅メルロ）

【その他 、地域資源を活用した事業】

① 「ＭＩＣＨＩＫＡＲＡ」への参加（市・地方創生課主催）
テ ー マ　「高ボッチ高原の新たな魅力創出と誘客促進」
開催期日　７月１１日　キックオフ
　　８月９、１０，１１日　合宿・プレゼン

② ＪＲ「駅からハイキング」・「さわやかウォーキング」《主催：ＪＲ東海》
『鳥居峠と奈良井宿・藪原宿を訪ねて中山道をよくばりウォーク』
開催期日　４月２７日（土）
開催場所　奈良井駅～藪原駅
来場者数　675 名
『年一度の祭典 中山道を歩いて木曽漆器祭と奈良井宿場祭を楽しもう』
開催期日　６月８日（土）
開催場所　木曽平沢駅～奈良井駅
来場者数　438 名
『塩尻 桔梗ヶ原の芳醇なワインと太古の平出遺跡を訪ねて』　※台風１９号のため催行中止
開催期日　１０月１４日（月・祝）
開催場所　塩尻駅周辺
『藪原宿から奈良井宿へ中山道鳥居峠を歩く～皇女和宮御下向行列に出会える日～』
開催期日　１０月２０日（日）
開催場所　藪原駅～奈良井駅
来場者数　423 名

③ 中山道ロゴマークのＰＲ

○「岐阜キャラバン」実施

実 施 日　８月２７～２８日

実施場所　岐阜県中山道１７宿所在市町の役所及び観光協会、岐阜県庁

内　　容　ぶどうまつり、皇女和宮御下向行列、
中山道ロゴ利用促進ＰＲ（岐阜県瑞穂市職員用名刺に採用）

○「中山道ぎふ１７宿」連携会議（前述の岐阜キャラバン時に岐阜県庁で案内）

開催期日　９月２日（月）

開催場所　岐阜県御嵩町

内　　容　中山道ロゴの活用促進の提案（中津川市、垂井町が採用予定）
「中山道ぎふ１７宿」における木曽の体験コンテンツ掲載の提案あり
・２月２２日（土）「奈良井宿灯明まつりとゴへー餅＆とうじそば」
５名参加
・３月２１日（土）「中山道鳥居峠越えと奈良井宿散策」
※新型コロナウィルス感染防止対策のため中止（11名参加申込あり）

○中山道鴻巣宿（埼玉県）

ロゴマーク入りオリジナルステッカー制作

④ 信州まつもと空港助成金交付事業

・「協議会助成分」　福岡線33件、札幌線22件、神戸線36件　計９１件
・「協会助成分」　福岡線20件、札幌線14件、神戸線23件　計５７件

⑤ 商談会への参加

・「観光商談マッチングフェア２０１９」へ塩尻商工会議所と合同で参加

開 催 日　令和元年１２月１０～１１日

開催場所　新宿ＮＳイベントホール　中ホール

内　　容　全国旅行エージェント観光関連メディアに対し奈良井宿をはじめ高ボッチ高原やワイナリーを絡めたツアーコンテンツ等を提案

（６）二次交通の整備に向けた取組み

① ワイナリー循環バスの運行（市観光課連携事業：元気づくり支援金活用）

○桔梗ヶ原シャトルバス

月日	曜	天気	参加人数
9月1日	日	雨	17
9月7日	土	晴	44
9月8日	日	晴	57
9月14日	土	晴	47
9月15日	日	晴	68
9月16日	月	曇	22
9月21日	土	曇	40
9月22日	日	曇	53
9月23日	月	晴	20
9月28日	土	曇	22
9月29日	日	雨	23
実施回数		11回	413

料　金　　無料（マイクロバスの運行）

運行ルート　市民交流センター⇒塩尻駅⇒林農園・井筒ワイン⇒信濃ワイン
⇒信州まつもと空港

○広域ワイナリーバス「梗ヶ原・日本アルプスワインバレー」（市観光課連携事業）

月日	曜	天気	参加人数
10月25日	金	雨	16

10月26日	土	晴	36
11月24日	日	晴	36
実施回数		3回	88

料　金　　無料（昼食は別途）
運行ルート　みどり湖PA⇒サンサンワイナリー⇒信濃ワイン⇒林農園・井筒ワイン⇒山辺ワイナリー⇒ル・ミリュウ⇒安曇野IC⇒みどり湖PA
定　員　　各回36名

②「天空の高ボッチ高原に行こう！」バスの運行

月日	曜	天気	大人	子供	計
6月8日	土	雨	催行中止		0
6月9日	日	曇	2		2
6月15日	土	雨	催行中止		0
6月16日	日	晴	6		6
8月24日	土	晴	2		2
8月25日	日	晴	13		13
8月31日	土	曇	6		6
9月1日	日	曇	7		7
9月7日	土	曇	16		16
9月8日	日	曇	8		8
計		10回	60		60

料　金　　大人2,000円、小学生以下1,000円（マイクロバス1台運行）
運行ルート　塩尻駅⇒高ボッチ高原⇒サンサンワイナリー⇒塩尻駅（約5時間）

③　重伝建周遊バスの運行（新規事業：元気づくり支援金活用）
運行日　　4月下旬～11月上旬の土・日・祝日（計82日間運行）
利用者数　2,390名

2　受入環境の整備
（1）案内所等の運営
「おもてなし」の教育及び研修による案内所機能の充実
① 塩尻市観光センター運営
◆観光案内業務
◆物品販売業務
◆観光レンタサイクル運営業務　利用者330件
◆塩尻駅前駐車場大型バス駐車場利用料収受一部受託
◆高速バス「木曽福島～新宿線」乗車券販売
◆お問い合わせに対してのパンフレット等送付実績　計224件
② 奈良井宿観光案内所運営
◆観光案内業務
◆ＪＮＴＯ窓口対応
◆物品販売業務
◆奈良井宿ボランティアガイド受付・手配業務
◆奈良井宿観光協会・奈良井区連携業務（メディア・イベント対応 他）
◆中山道鳥居峠観光宣伝協議会連携業務（熊鈴と桧笠のレンタル）
熊鈴63件・桧笠33件
◆ロケ取材などの撮影許可
◆お問い合わせに対してのパンフレット等送付実績　計250件

③ 奈良井駅運営
◆切符受託販売業務
◆手荷物預り業務
◆観光案内業務

（2）観光ガイド等の人材の確保、育成
① 奈良井宿観光ガイド
ガイドさんの井戸端会議への参加（春・冬開催　主催：木曽広域連合）
② 塩尻市観光ワインガイド
塩尻ワインバー、塩尻ワイナリーフェスタ、ワインと語るタベ事業、ワイナリー循環バスへの協力の他、ワインとマリアージュ事業（飲食店との協同事業）を開催

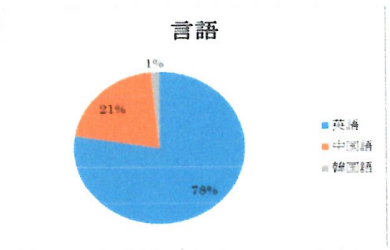
（3）外国人旅行者（インバウンド）誘客強化
① 受入環境整備と質の向上に向けた取り組み
・ポケトーク（７４言語対応ＡＩ翻訳機）の活用
・英語対応可能なスタッフの増員（奈良井宿観光案内所）
・来訪者への充実した情報の提供

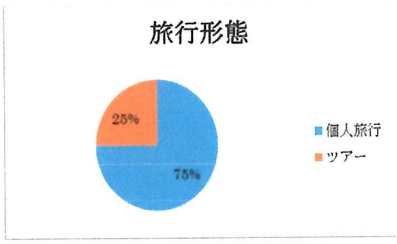
奈良井宿来訪外国人(対面案内者数)

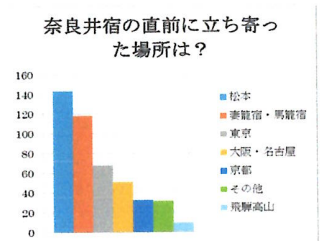
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
奈良井駅	764	1,125	563	613	453	686	1,254	980	391	303	283	89	7,504
奈良井宿案内所	227	172	149	134	111	160	248	148	68	32	51	14	1,514

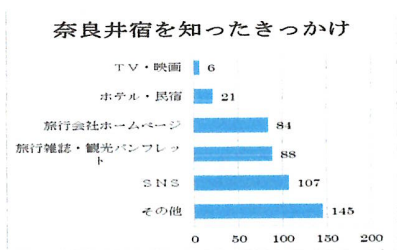
（前年度対比　奈良井駅25%増、奈良井宿案内所　△30%）

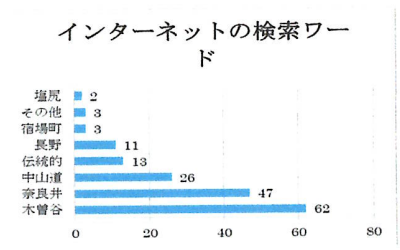
② 外国人観光客実態調査によるリサーチ
○Pepper を活用した実態調査（４月～１１月 奈良井駅で実施）
期間：４月２５日～１１月１５日
人数：５７９人
検証
・目的は鳥居峠ウォーク、宿場景観、地域文化・思想の体験など中山道街道文化に触れる機会を求めている。
・国別では１位がオーストラリアで全体の２１%次いで台湾の１２%となっている。以下アメリカ及び欧米からの来訪客が多く、言語では英語圏８割、中国語圏２割でほぼ占めている。
・旅行形態は個人旅行が主で、情報収集の手段はＷＥＢサイトやＳＮＳが大半を占めた。
・松本から来て松本に戻る来訪者が多く、日帰りの観光客が増加した。

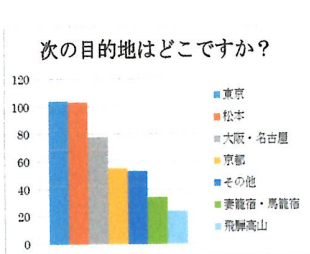












③ 体験型サービスの提供及び造成
・木曽ひのき箸づくり体験（奈良井宿観光案内所で実施）計63回
・体験型サービスの造成に向けた取り組み
④ 誘客につなげるプロモーションとしての取り組み
・オンラインメディア・SNSを活用した魅力の発信
・各種メディアへの客層に合わせたコンテンツ提案と検証
・メディアファム等での受け入れ及びプラン提供によるＰＲ
⑤ 他団体・事業者との連携による地域ストーリーの構築に向けた取り組み
・「地域で創ろう！NAGANOベスト1,000旅行商品造成事業」《主催：県観光機構》
・「中山道鳥居峠美しいトレッキングコースづくり事業」
《主催：中山道鳥居峠観光宣伝協議会》
内　　容　桧笠レンタルを利用した鳥居峠ウォーキングを促すバナー広告の出稿
掲 載 先　ジャパンガイド（訪日外国人観光客が活用するウェブサイト）
掲載期間　４月～９月
観 覧 数　計140,942回　（バナークリック数524回）

（４）広域観光の推進
① 広域観光連携団体活動への参加
・長野県観光機構（各種事業等で連携）
・木曽観光連盟（各種事業等で連携）
・信州まつもと空港地元利用推進協議会（助成金申請窓口等で協力）
・塩嶺王城観光開発協議会（「塩嶺王城パークラインハーフマラソン」への協力等）
・篠ノ井線松本地域活性化協議会
・中山道鳥居峠観光宣伝協議会（「中山道鳥居峠改元記念植樹式」実施等）
・医療観光協議会（有限責任監査法人トーマツが事務局）
・松本観光コンベンション協会（インバウンド向けツアーコンテンツ開発で連携）
・岡谷市観光協会
・辰野町観光協会
・アルピコ交通との連携（定期観光バス、観光タクシーの運行開始）
他

（５）その他 観光施設等管理
① 塩尻駅構内及び西口歩道ぶどう棚管理
② 高ボッチ高原トイレ掃除
③ 道の駅「木曽の大橋」観光案内所及び駐車場管理

３　しおじり元気プロジェクト（地域おこし協力隊との連携）

３年を期限として塩尻市の観光の将来像を導く

○塩尻の資産可視化のための基礎データ収集

調査方法

インターネットによるアンケート調査

調査対象・調査日

調査会社が保有するアンケートパネル４２０万人から抽出

２０１９年8月２日～１９日

全国:１，０００件（男性４９３、女性５０７）

塩尻市民：２００件（男性１０７、女性９３）

質問項目

条件付き設問含め２４問

認知度や認知経路、訪問経験や行動、今後の訪問意欲など

○2019 年度 実績／提出した企画書・レポートなど

取り組みの概要

しおじり元気プロジェクト（仮）概要_Draft

塩尻市観光基礎データ収集ネットアンケート

昭和女子大アンケート

リトルシオジリ（東京都内塩尻市 PR イベント）

ポップアップレストラン（東京都内塩尻市 PR イベント）

しおじり遊び（観光ツアー）

塩尻市観光協会公式サイトレビュー

インターネットとスマートフォンの普及によって消費者の情報収集形態が変わったため、観光産業・観光周辺産業においてもインターネットの果たす役割は増大している。



現代の消費者の購買行動の心理プロセスモデルとして利用されることの多い、上記 AISAS（アイサス）モデルにおいても、実際に Action に至る前にインターネットを活用した Search というプロセスが入り、Action の事後プロセスとして Share が入っている。

当協会でも公式 Web サイトを始めとし、Facebook や Instagram などの SNS などを利用し情報提供を行なっている。

外出に対しての心理的ハードルが高くなってきている昨今の状況からも、戦略的にインターネットを活用していく重要性は高まっている。

そこで、インターネット施策の中心となる当協会公式サイトのミッションとビジョンを改めて定義し、それらに基づいて昨年度の分析を行い、現状の課題と当座の改善施策についてレビューを行なった。

公式サイトのミッションとビジョンについて

ミッション：

塩尻市の観光情報収集における入り口となり、ユーザーにとって価値の高い情報を提供すること。

公式サイトの役割として、最も重要なのは、情報の発信／拡散ではなくユーザーの情報収集経路上に正しく情報を配置すること

AISAS モデルに当てはめると Interest と Search の部分

能動的に情報を発信するというよりもユーザーが検索をした際、あるいは他のユーザーからの Share の結果として情報に触れた際、ユーザーに必要な情報を提供できることが重要

＊SNS との違い
公式サイトと SNS の最も大きな違いは、情報の能動的な発信・拡散を第一義的な目的としているかどうか。
また、SNS においてはシェアされるという特性上、ユーザーにとって「予期せぬ出会い」を産むこともある。

ビジョン：

■ 検索結果において一定のプレゼンスを持つこと

・検索した際に検索結果（上位）に適切に掲載されること

■ 情報の現在価値を加味した上で整理されていること

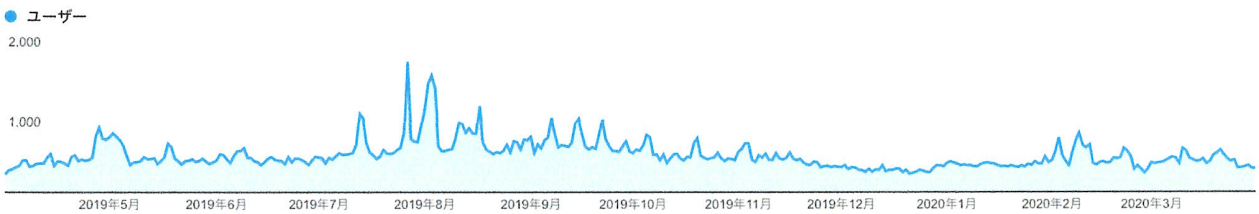
・ストック情報／フロー情報が整理され、ユーザーが求める情報に迷わずたどり着けること

＊ストック情報／フロー情報
ストック情報：内容や価値が短期間で変化しない情報。蓄積（Stock）していくことに意義がある情報。施設基本情報やイベントレポートなど
フロー情報：適切なタイミングで提供されること、流すこと（flow）に価値がある情報。情報の価値や内容は適宜変化していく。イベント開催予定（長期・短期）や施設や駐車場のリアルタイム情報、施設・設備・サービスのリニューアル情報など（SNS 投稿も含まれる）

■ 誰でも同じ情報が取得できる

・デバイスによる情報格差を無くすとともにユーザビリティにも配慮

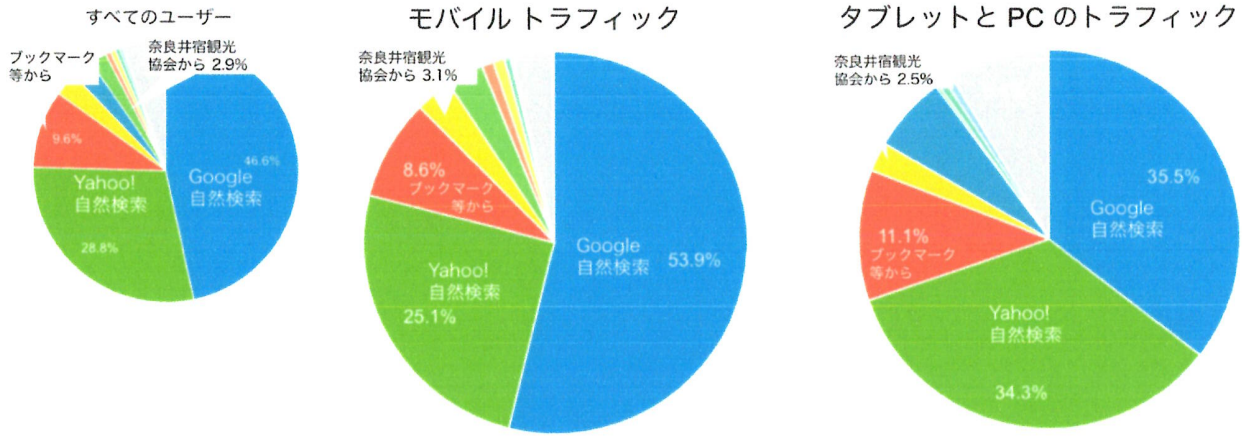
昨年度の公式サイトアクセス解析概要



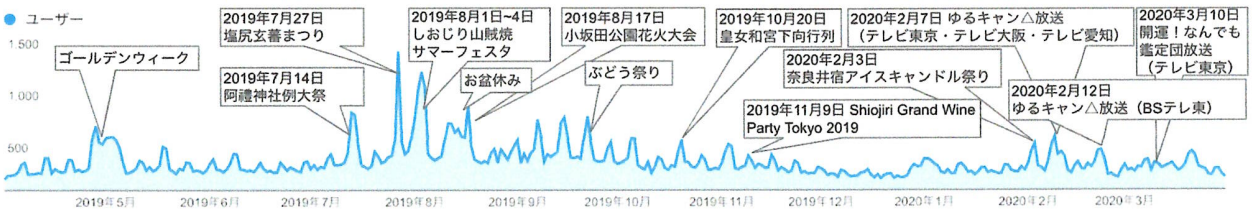
昨年度の公式サイトユーザー数（すべてのユーザー）

セグメント	ユーザー	新規ユーザー	割合	セッション	直帰率
すべてのユーザー	144,574	140,471	100.00%	185,467	58.18%

タブレットと PC のトラフィック	55,802	53,811	38.60%	75,301	50.90%
モバイル トラフィック	88,626	86,660	61.30%	110,166	63.16%



昨年度の公式サイトユーザー数は 144,574、うち<u>全体の約 6 割にあたる 88,626 がモバイルからのアクセス</u>で、そのうち 8 割（全体の 5 割弱）が Google と Yahoo!の自然検索経由であった。



昨年度のモバイルユーザー数とイベント

ユーザーの行動パターンによる分類：

A：ローカルユーザータイプ（イベント当日に当該イベントページを訪れているユーザー）

Attention、Interest のプロセスは通過しており Action のための Search であると言える。Search から Action への移行率は高く、場合によってはすでに Action のプロセスの中にある。したがって、現場及び現場に近いユーザー率が高くなる。ここで即時的に生まれる Share は新たなユーザーの獲得より、最新情報の共有の意味合いが強い。

<u>コミュニケーションの要点</u>

屋外や限られた時間での情報収集である可能性が高いため、重要なのはフロー情報としての鮮度と明確さ、検索での見つけやすさ、シンプルさ（滞在時間と直帰率が高くても構わない）。

SNS との互換性も重要だが、アクセシビリティに留意する。

緊急事態や複合災害発生時のアクションについても検討しておく。

<u>具体策</u>

フロー情報の定義と掲載場所を確定させる。

SNS との連動、あるいは役割分担を決める。

更新頻度なども含めたユーザーへのコミュニケーションルールを決める。

各イベントページの検索結果において、ページコンテンツが分かるように Discription を作成する。

B：**インフルエンシータイプ**（TV 放送などのタイミングでアクセスしているユーザー）

（infulencee：影響される人 ⇔influencer）

Attention から Search までの時間軸が近いため、明確な目的を持っていない可能性が高い。また Share された URL などからの流入に際しては、Interest から Search への移行が生まれないことも多い。

ここで即時的に生まれる Share は場合によって行動を伴わないこともある。

<u>コミュニケーションの要点</u>

ストック情報を求めるアクセスであると考えられるが「ながらスマホ」などでのアクセスであるため、情報の網羅性だけではなくビジュアルイメージも重要。

先行して入手できている情報がある場合、予測される検索に対しての着地先として齟齬がないことを確認しておくことが重要。

SNS やニュースリリースとの掛け算を意識して流入の経路を増やせれば、新しい Attention の獲得に繋がる。

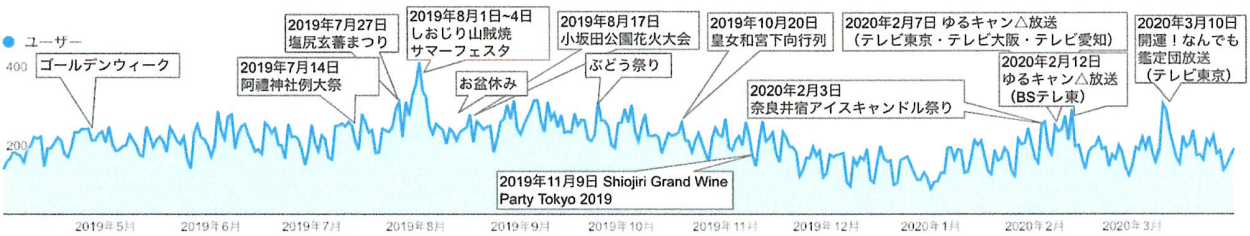
<u>具体策</u>

バズが起こりうるタイミングが把握できているのであれば、先行して着地先を用意しておく。

→予想される検索ワードと着地先の確認、必要に応じたコンテンツの追加

SNS を活用し情報発信を行っていく（カウントダウン施策、アフター施策）。

ニュースリリースとの連動でバズの対象範囲を広げる。



昨年度の PC とタブレットのユーザー数とイベント

ユーザーの行動パターンによる分類：

A：**ローカルユーザータイプ**（イベント当日に当該イベントページを訪れているユーザー）

B：**インフルエンシータイプ**（TV 放送などのタイミングでアクセスしているユーザー）

上記２タイプのユーザーについては利用デバイスは異なるが、基本的行動傾向は同一である。

C：**アクティブシニアタイプ（高年代のユーザー層）**

AISAS モデルにおける態度変容については他のユーザーと変わらないが、興味を持ったことであれば支出は厭わない。

スマホ利用率も高いが Share を生む割合は低い。

ただし特定のユーザーにおいては Facebook を使った Share にも積極的。

<u>コミュニケーションの要点</u>

より詳細なストック情報を準備することが重要。ネットは主に PC から利用するため、コンテンツをプリントアウトしやすくするなどの手段を提供する。

ナビゲーションや掲載情報の不備は電話で問い合わせに繋がるため、不足のない情報提供が必要。

<u>具体策</u>

文字サイズを大きくする（ブラウザ設定によって可変できる設定とする）。

シニア向けモデルプランを準備する。
プリントアウトしやすいコンテンツを準備する。

検索エンジン対策：

検索クエリ	クリック数	表示回数	クリック率	平均掲載順位
1塩尻 観光	4,978	20,508	24.27%	2.6
2高ボッチ高原	4,120	29,706	13.87%	3.9
3塩尻	3,018	273,393	1.10%	2.9
4塩尻市 観光	1,854	7,238	25.61%	2.5
5塩尻市	1,257	165,084	0.76%	4.2
6高ボッチ	1,129	13,012	8.68%	4.4
7高ボッチ山	1,101	11,592	9.50%	4
8塩尻市観光協会	1,042	1,489	69.98%	1
9塩尻観光	1,002	4,598	21.79%	2.9
10塩尻 温泉	926	6,052	15.30%	3.9
11塩尻 日帰り温泉	638	2,459	25.95%	3.1
12塩尻 ワイン	568	7,268	7.82%	3.1
13みどり湖	504	22,958	2.20%	4.4
14霧訪山	495	4,576	10.82%	4.4
15塩尻 イベント	478	1,104	43.30%	1
16山賊焼きフェスタ	478	571	83.71%	1.2
17塩尻市 イベント	473	1,699	27.84%	1.7
18塩尻ぶどうまつり	387	529	73.16%	1.5
19塩尻ワイン	370	4,452	8.31%	3.1
20塩尻 祭り	354	549	64.48%	1

昨年度のGoogle検索クエリとクリックのデータ

表示回数とクリック数、平均掲載順位などのバランスから、更なる最適化の余地が見出せる。
したがって以下の課題と対策が考えられる。

【次年度以降対応】

ページタイトルとディスクリプションの変更

内製による対応可能範囲を確認する

Webマスターツール・データハイライターの使用によるサイトリンクの調整

SNS・ニュースリリースの活用

SNSを利用したインフルエンシーに向けた発信
→カウントダウン施策、アフター施策
SNSを利用したローカルユーザーに向けたフロー情報発信
→イベント対応

マスコミ向けニュースリリースによるSNS上でのプレゼンスアップ

スキームの検討

塩尻市公式サイト・奈良井宿観光協会公式サイト等との連携
（SNS、コンテンツ振り分けなど）

アクセシビリティの改善

読み込み速度の改善
レイアウトの簡素化（文字サイズ可変対応など）

コンセプトの検討

各ページにおけるユーザーニーズに沿ったゴールの設定
→情報提供／送客／誘客
ユーザビリティ
→フロー情報や重複コンテンツ、サイト内導線などページ構造を整える
→年間イベント、スポットページ、イベントページ、特選、魅力ある塩尻など
→個別ページのリンク表記や地図の縮尺などの改善

コンテンツ

モデルプラン作成
プリントアウト対応

4　組織の運営

地域資源を活用した戦略的な事業展開によって集客力を拡大することで社員メリットを充実させ、組織力の向上を図ります。

（1）会議関係

会議人	開催日	議事等
第１回理事会	５月２９日（水）	１　平成３０年度事業報告について ２　平成３０年度収支決算について ３　入社の承認について ４　定款の変更について ５　塩尻市観光大使の委嘱について
総会	５月２９日（水）	１　平成３０年度事業報告について ２　平成３０年度収支決算について ３　令和元年度事業計画及び収支予算について ４　定款の変更について
第２回理事会	１１月１日（金）	１　入社の承認について ２　令和元年度事業執行状況について ３　令和元年度収支予算執行状況について ４　理事、事業委員研修について
理事・事業委員 合同研修	１１月９日（金）	SHIOJIRI GRAND WINE PARTY TOKYO 2019 （ホテル雅叙園東京）
正副会長会議	２月１２日（水）	１　新年度の役員について
第３回理事会	３月２４日（火）	１　令和元年度事業報告について ２　令和元年度収支決算について ３　令和２年度事業計画及び収支予算について ４　役員の改選について

（２）他団体等主催関係事業への参加、出席

◆会長、副会長

・地域ブランド推進活動協議会（会長が協議会長）
・塩尻市シティプロモーション推進会議
・第３６回全国都市緑化信州フェア実行委員会
・塩嶺王城観光開発協議会総会（会長が塩嶺王城ﾊﾟｰｸﾗｲﾝﾊｰﾌﾏﾗｿﾝ大会参与）
・中山道鳥居峠観光宣伝協議会総会（会長が協議会副会長）
・信州まつもと空港地元利用促進協議会理事会・総会
・塩尻市地域公共交通会議兼協議会
・木曽観光連盟総会（木曽観光宣伝協議会総会）
・一般財団法人塩尻・木曽地域地場産業振興センター評議員会
・一般財団法人塩尻市振興公社評議員会
・長照寺観音霊場例大祭（松本市笹賀）
・御野立記念祭（春・秋）
・岡谷太鼓まつり
・広丘夏祭り
・塩尻商工会議所会員大会
・塩尻駅観光施設設置協議会
・塩尻市旅館ホテル組合新年会
・塩尻商工会議所賀詞交換会
・塩尻青年会議所新年祝賀会
・ミスワイン日本大会

※上記のほか、各事業委員会主催事業、実行委員会等に出席

◆専務理事

・奈良井宿観光協会理事会・総会
・しおじり山賊焼の会総会
・木曽観光連盟常任幹事会
・篠ノ井線松本地域活性化協議会幹事会
・日本土真ん中ウォーク実行委員会
・奈良井宿アイスキャンドル祭り実行委員会
・大町草競馬大会
・伊那路･木曽路広域観光連携会議観光懇談会
・塩尻市観光果実直売組合定期総会

※上記のほか、各事業委員会主催事業、実行委員会等に出席

令和元年度 第３８回塩尻観光写真コンテスト受賞作品（抜粋）

金賞　「天空に咲く」：鈴木三枝子

表紙に掲載

銀賞



「秋色の木曽の大橋」
小栗山秀男

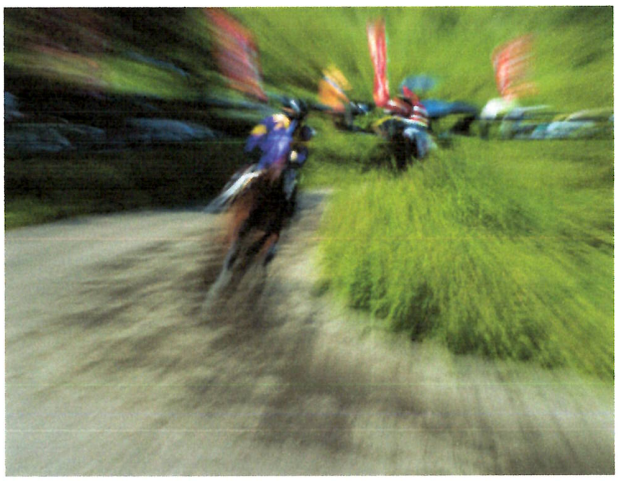


「野菜畑を彩る」
小林比佐雄

銅賞



「山門」：笠原年春



「疾走」：畠山　伸

議案第１号

令和元年度収支決算について

令和元年度収支決算について、一般社団法人塩尻市観光協会定款第３８条の規定により、総会の承認を求める。

決　算　報　告　書

（第 4 期）

自　平成31年 4月 1日
至　令和 2年 3月31日

一般社団法人　塩尻市観光協会

塩尻市大門一番町12番2号

貸　借　対　照　表

令和 2年 3月31日　現在

一般社団法人　塩尻市観光協会　　（単位：　　円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	8,099,361	【流動負債】	1,823,035
現金及び預金	7,032,672	買掛金	112,397
有価証券	50,000	未払金	746,000
商品	727,742	未払費用	534,863
立替金	198,268	未払法人税等	307,700
未収入金	90,679	預り金	122,073
【固定資産】	20,001	仮受金	2
【有形固定資産】	1	負債の部合計	1,823,035
車両運搬具	1	純資産の部	
【投資その他の資産】	20,000	【株主資本】	6,296,327
差入保証金	20,000	利益剰余金	6,296,327
		その他利益剰余金	6,296,327
		繰越利益剰余金	6,296,327
		純資産の部合計	6,296,327
資産の部合計	8,119,362	負債及び純資産合計	8,119,362

損　益　計　算　書

自　平成31年 4月 1日
至　令和 2年 3月31日

一般社団法人　塩尻市観光協会　　（単位：　　円）

科　　目	金　　額	
【売上高】		
会　費　収　入	2,938,000	
補　助　金　収　入	60,219,000	
諸　収　入	969,283	
その他補助金収入	3,485,000	
グラスワイン販売収入	1,166,500	
その他販売収入	247,510	
レンタサイクル料	33,100	
駐車場手数料	1,326	
切符販売手数料	662,190	
荷物預かり料	580,200	
奈良井宿ガイド手数料	11,700	
高速バス乗車券販売手数料	10,015	
ワイン販売収入	2,109,084	
売上高合計		72,432,908
【売上原価】		
期首商品棚卸高	305,657	
当期商品仕入高	2,833,552	
合　計	3,139,209	
期末商品棚卸高	727,742	
売　上　原　価		2,411,467
売上総利益金額		70,021,441
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		64,259,787
営業利益金額		5,761,654
【営業外収益】		
受　取　利　息	153	
営業外収益合計		153
経常利益金額		5,761,807
【特別損失】		
固定資産除却損	766,580	
車輌運搬具圧縮損	2,734,677	
特別損失合計		3,501,257
税引前当期純利益金額		2,260,550
法人税・住民税及び事業税		307,700
当期純利益金額		1,952,850

販売費及び一般管理費内訳書

自　平成31年 4月 1日
至　令和 2年 3月31日

一般社団法人　塩尻市観光協会　　（単位：　円）

科目	金額	
雑給	12,918,328	
賞与	2,390,126	
法定福利費	3,424,149	
福利厚生費	964,728	
広告宣伝費	1,511,926	
会議費	220,869	
旅費交通費	479,130	
消耗品費	860,173	
修繕費	251,736	
地代家賃	146,208	
保険料	139,420	
租税公課	47,572	
雑費	169,542	
給与手当	14,454,491	
印刷製本費	1,949,660	
光熱水費	969,862	
通信運搬費	1,481,203	
使用料及び賃借料	2,456,326	
委託費	7,159,140	
交際費	74,192	
燃料費	365,408	
報償費	137,900	
手数料	179,784	
口座手数料	174,574	
研修費	266,740	
各種事業への負担金	10,265,000	
各種団体会費・負担金等	551,600	
ＦＤＡ利用促進助成事業	250,000	
販売費及び一般管理費合計		64,259,787

株 主 資 本 変 動 計 算 書

自　平成31年 4月 1日
至　令和 2年 3月31日

一般社団法人　塩尻市観光協会　　（単位：　円）

【株主資本】

資本金	当期首残高		0
	当期末残高		0
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		4,343,477
	当期変動額	当期純利益金額	1,952,850
	当期末残高		6,296,327
利益剰余金合計	当期首残高		4,343,477
	当期変動額		1,952,850
	当期末残高		6,296,327
株主資本合計	当期首残高		4,343,477
	当期変動額		1,952,850
	当期末残高		6,296,327
純資産の部合計	当期首残高		4,343,477
	当期変動額		1,952,850
	当期末残高		6,296,327

注　　記　　表

一般社団法人　塩尻市観光協会

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
   最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法
   (1)有形固定資産
   定率法又は旧定率法を採用しております。
   ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備及び構築物については定額法を採用しております。
   また、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万未満の資産については、取得時に費用処理しております。
   (2)無形固定資産
   均等償却を採用しております。

3. 消費税等の会計処理
   消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

その他の注記

当期末繰越利益剰余金　6,296,327円は一般社団法人塩尻市観光協会経理規定第２７条の規定により、翌年度に繰り越すものとする。

令和元年度　一般社団法人塩尻市観光協会 収支決算書(補足資料)

収入額	72,433,061
支出額	69,713,632
差引残高	2,719,429

収　入　　(単位：円)

経費区分	予算額 (A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
1　会費収入	3,200,000	2,938,000	△ 262,000	
年会費	3,200,000	2,938,000	△ 262,000	法人、個人
2　補助金収入	62,976,000	63,704,000	728,000	
1　塩尻市補助金収入	60,976,000	60,219,000	△ 757,000	
事業負担金	10,000,000	10,000,000	0	各種事業負担金
団体等負担金	512,000	512,000	0	各種団体会費、負担金等
運営負担金	25,656,000	25,656,000	0	協会運営負担金
特別負担金	200,000	200,000	0	ＦＤＡ利用促進助成事業負担金
観光宣伝費	2,700,000	2,700,000	0	パンフレット制作・印刷等
観光センター、奈良井案内所管理運営費	9,206,000	9,206,000	0	案内業務等
奈良井駅管理運営費	4,194,000	4,194,000	0	切符販売、荷物預かり、案内
高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	204,000	0	
奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	684,000	0	
駅ぶどう管理費	367,000	367,000	0	
誘客促進費	2,588,000	2,588,000	0	インバウンド対策
ワイナリー循環バス運行費	447,000	436,000	△ 11,000	
重伝建周遊バス運行費	4,218,000	3,472,000	△ 746,000	
2　その他補助金収入	2,000,000	3,485,000	1,485,000	
その他補助金収入	2,000,000	3,485,000	1,485,000	県補助金等
3　営業収入	2,219,000	4,821,625	2,602,625	
1　販売収入	1,200,000	3,523,094	2,323,094	
グラスワイン販売収入	550,000	1,166,500	616,500	ワインバー
ワイン販売収入	450,000	2,109,084	1,659,084	酒類販売
その他販売収入	200,000	247,510	47,510	絵はがき等
2　営業収入	1,019,000	1,298,531	279,531	
レンタサイクル料	15,000	33,100	18,100	観光センター
駐車場手数料	4,000	1,326	△ 2,674	塩尻駅前駐車場
高速バス券販売手数料	0	10,015	10,015	観光センター
奈良井宿ガイド取次手数料	0	11,700	11,700	奈良井宿案内所
切符販売手数料	500,000	662,190	162,190	奈良井駅
荷物預り料	500,000	580,200	80,200	奈良井駅
4　諸収入	500,000	969,283	469,283	
1　その他	500,000	969,283	469,283	着地型旅行商品企画
売上高計	68,895,000	72,432,908	3,537,908	
営業外収益	31,000	153	△ 30,847	
1　受取利息	1,000	153	△ 847	
2　雑収入	30,000	0	△ 30,000	
特別利益	0	0	0	
収入計	68,926,000	72,433,061	3,507,061	

支　出

経費区分	予算額（A）	決算額(B)	差額（B-A）	備考
1　売上原価	705,657	2,411,467	1,705,810	
1　期首商品棚卸高	305,657	305,657	0	
2　当期商品仕入高	400,000	2,833,552	2,433,552	ワイン、絵はがき等
3　期末商品棚卸高	0	727,742	727,742	
2　事業費	41,935,000	41,361,234	△ 573,766	
1　観光宣伝費	3,334,000	3,167,878	△ 166,122	
広告宣伝費	250,000	933,401	683,401	各種媒体広告、ノベルティ等
旅費交通費	150,000	137,960	△ 12,040	観光キャンペーン、商談会等
印刷製本費	1,500,000	1,101,668	△ 398,332	各種パンフレット制作・印刷
通信運搬費	1,200,000	851,579	△ 348,421	パンフレット等郵送料
使用料及び賃借料	0	10,000	10,000	山賊焼きサマーフェス
手数料	0	25,470	25,470	〃　売上手数料（10%）
委託費	108,000	0	△ 108,000	
報償費	126,000	107,800	△ 18,200	フォトコンテスト賞金等
2　誘客コンテンツ開発費	1,350,000	1,078,830	△ 271,170	着地型旅行商品造成関係
広告宣伝費	54,000	87,950	33,950	集客広告
消耗品費	120,000	80,320	△ 39,680	体験キット等
雑費	234,000	0	△ 234,000	参加者食事等
印刷製本費	80,000	136,430	56,430	チラシ印刷
使用料及び賃借料	0	3,000	3,000	会場使用料
委託費	822,000	761,130	△ 60,870	ツアー催行委託
報償費	40,000	10,000	△ 30,000	講師謝礼
3　観光センター、奈良井案内所管理運営費	9,216,000	11,037,963	1,821,963	
雑給	7,700,000	9,248,645	1,548,645	案内職員6人、外国人調査(2)
賞与	0	21,593	21,593	
福利厚生費	110,000	312,936	202,936	福利厚生事業会費、通勤手当
修繕費	0	1,500	1,500	
研修費	0	0	0	
地代家賃	72,000	72,000	0	奈良井会館
雑費	90,000	65,340	△ 24,660	観光センター廃棄物処理料
光熱水費	870,000	849,126	△ 20,874	電気料、水道料
通信運搬費	162,000	131,881	△ 30,119	電話料
使用料及び賃借料	131,000	253,282	122,282	ＡＥＤ使用料、ポケトーク、複合機
燃料費	81,000	81,660	660	灯油代
4　奈良井駅管理運営費	4,194,000	3,955,568	△ 238,432	
雑給	3,800,000	3,669,683	△ 130,317	案内職員3人
福利厚生費	200,000	93,345	△ 106,655	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	18,000	17,658	△ 342	奈良井駅構内使用料
光熱水費	78,000	82,907	4,907	電気料
燃料費	98,000	91,975	△ 6,025	灯油代
5　ワイン消費拡大費	1,080,000	834,208	△ 245,792	
広告宣伝費	480,000	367,115	△ 112,885	RKBラジオまつり他
旅費交通費	150,000	172,760	22,760	信州塩尻ワインバー出店
使用料及び賃借料	0	2,500	2,500	
消耗品費	150,000	261,733	111,733	ワインバー消耗品
報償費	100,000	10,100	△ 89,900	観光ワインガイド謝礼
各種事業への負担金	200,000	20,000	△ 180,000	ワインとマリアージュ事業支援
6　高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	165,942	△ 38,058	
委託費	204,000	165,942	△ 38,058	清掃委託
7　奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	674,520	△ 9,480	
委託費	684,000	674,520	△ 9,480	案内等委託
8　駅ぶどう管理費	367,000	200,497	△ 166,503	
委託費	367,000	200,497	△ 166,503	剪定等委託
9　ロケ支援費	50,000	0	△ 50,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	△ 50,000	会場使用料

10 誘客促進費	2,788,000	1,804,754	△ 983,246	インバウンド対策
広告宣伝費	200,000	96,460	△ 103,540	各種媒体広告料
消耗品費	100,000	0	△ 100,000	
印刷製本費	50,000	0	△ 50,000	チラシ等印刷
使用料及び賃借料	910,000	1,017,094	107,094	外国人動向調査
委託費	1,528,000	691,200	△ 836,800	外国人動向調査
報償費	0	0	0	講師謝礼
11 周遊バス運行費	7,721,000	7,394,474	△ 326,526	
広告宣伝費	189,000	27,000	△ 162,000	集客広告
消耗品費	40,000	0	△ 40,000	
印刷製本費	243,000	183,816	△ 59,184	ワイナリー循環バスチラシ等
車両運搬具	1,622,000	2,734,678	1,112,678	重伝建周遊バス
修繕費	0	232,416	232,416	
燃料費	0	4,938	4,938	
口座手数料	0	6,406	6,406	
保険料	16,000	16,220	220	〃
租税公課	43,000	42,200	△ 800	〃
雑費	600,000	0	△ 600,000	〃
委託費	4,968,000	4,146,800	△ 821,200	ワイン・重伝建バス運行委託
12 その他負担金	10,947,000	11,046,600	99,600	
各種事業への負担金	10,195,000	10,245,000	50,000	各種事業負担金
各種団体会費、負担金等	552,000	551,600	△ 400	各種団体会費、負担金等
ＦＤＡ利用促進助成事業負担金	200,000	250,000	50,000	FDA利用促進助成金
3 管理費	26,591,000	25,633,231	△ 957,769	
1 事務局費	26,591,000	25,633,231	△ 957,769	
給与手当	14,460,000	14,454,491	△ 5,509	事務局職員4人
賞与	2,600,000	2,368,533	△ 231,467	〃
法定福利費	3,340,000	3,424,149	84,149	社会保険料、雇用保険料、労働保険等
福利厚生費	530,000	558,447	28,447	福利厚生事業会費、通勤手当
給与負担金	0	0	0	派遣職員1人
広告宣伝費	0	0	0	
会議費	300,000	220,869	△ 79,131	総会、理事会、事業委員会等
旅費交通費	220,000	168,410	△ 51,590	東京等
消耗品費	741,000	518,120	△ 222,880	事務所消耗品等
修繕費	0	17,820	17,820	
地代家賃	65,000	56,550	△ 8,450	事務局事務所
保険料	110,000	123,200	13,200	自動車、自転車
租税公課	200,000	5,372	△ 194,628	電波利用料等
雑費	124,000	104,202	△ 19,798	クリーニング、新聞代等
印刷製本費	500,000	527,746	27,746	封筒等印刷、歳時記等
光熱水費	42,000	37,829	△ 4,171	みどり湖外灯電気料
通信運搬費	520,000	497,743	△ 22,257	事務局電話料等
使用料及び賃借料	1,494,000	1,170,450	△ 323,550	自動車、パソコンリース等
委託費	700,000	519,051	△ 180,949	ＨＰ保守管理、サーバー管理（ネット通信料込）
交際費	100,000	74,192	△ 25,808	他団体事業参加費等
燃料費	200,000	186,835	△ 13,165	自動車燃料
報償費	40,000	10,000	△ 30,000	研修会等講師謝礼
手数料	180,000	154,314	△ 25,686	顧問記帳報酬等
研修費	0	266,740	266,740	職員研修費
口座手数料	125,000	168,168	43,168	為替手数料等
予備費	0	0	0	自転車修理
売上原価・事業費・管理費合計	69,231,657	69,405,932	174,275	
営業外費用	0	0	0	
特別損失	0	0	0	
法人税及び住民税等	0	307,700	307,700	
支出合計	69,231,657	69,713,632	481,975	

監 査 報 告 書

一般社団法人　塩尻市観光協会　定款第２６条に基づき、平成３１年４月１日から令和２年３月３１日までの第４期（令和元年度）に係る理事の職務の執行を監査しました。

その結果を次のとおり報告いたします。

１　監査の方法の概要

監事は、理事会に出席するほか、理事などから職務の執行状況を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、事務所において業務の状況を調査しました。また、会計帳簿などの調査を行い、事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書などを監査いたしました。

２　監査の結果

（１）会計帳簿は、記載すべき事項を正確に記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致していることを認めます。

（２）貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に基づき、協会の財産及び損益の状況を正しく示していることを認めます。

（３）事業報告書は法令及び定款に基づき、協会の状況を正確に示していることを認めます。

（４）注記表及び附属明細書は記載すべき事項を正確に示しており、指摘すべき事項は認められません。

（５）理事の職務遂行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

令和２年５月８日

一般社団法人　塩尻市観光協会

監　事　高砂礼次

監　事　鄭 筑和紀

議案第２号

理事及び監事の選任について

理事及び監事に次の者を選任したいので、一般社団法人塩尻市観光協会定款第２３条の規定により、総会の決議を求める。

議案第２号関係資料

一般社団法人塩尻市観光協会役員(案)

区分	氏　名	住　所	備考
理事	青木　修一	長野県塩尻市大字塩尻町61番地1	
理事	小川　和寿	長野県塩尻市大字柿沢24番地4	
理事	川尻　佐千男	長野県塩尻市大字塩尻町145番地1	
理事	髙木　一男	長野県塩尻市大字広丘野村1641番地1	
理事	太田　圭一	長野県塩尻市大字広丘原新田133番地2	
理事	百瀬　清克	長野県塩尻市大字広丘堅石1200番3	
理事	山田　優美子	長野県塩尻市大字広丘野村1657番地4	
理事	熊谷　直二	長野県塩尻市大字洗馬2402番地	
理事	吉江　慎太郎	長野県塩尻市大字塩尻町784番　1	
理事	熊谷　則之	長野県塩尻市大門三番町1番16号	
理事	塩原　悟文	長野県塩尻市大字洗馬783番地	
理事	林　　修一	長野県塩尻市大字宗賀1298番地444	
理事	磐佐　健次	長野県塩尻市大字広丘原新田129番地3	
理事	原　　智彦	長野県塩尻市大字宗賀71番地52	
理事	宮原　弘志	長野県塩尻市大字木曽平沢2229番5	
理事	太田　祐司	長野県塩尻市大字奈良井381番地	
理事	大野田　正治	長野県塩尻市大字宗賀781番地	
理事	甕　　剛	長野県塩尻市大門六番町3番40号	
理事	清沢　和恵	長野県塩尻市大字広丘野村1569番地3	
理事	小嶋　正則	長野県塩尻市大字奈良井592番地	
監事	髙砂　礼次	長野県塩尻市大字広丘高出2226番地10	
監事	北澤　泉	長野県塩尻市洗馬2720番地3	

報告第２号

令和２年度役員及び委員会の委員について

令和２年度役員及び委員会の委員について、報告する。

令和２年度　一般社団法人 塩尻市観光協会委員会委員

会長　**塩原　悟文**　　副会長　**各事業委員長**　　専務理事　**小嶋　正則**　　**ゴシック体:理事**

役職	第１事業委員会		第２事業委員会		第３事業委員会		第４事業委員会		第５事業委員会		第６事業委員会	
	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属
委員長	**小川　和寿**	㈱小川電気	**高木　一男**	安喜センター	**熊谷　直二**	美寿々酒造㈱	**林　修一**	㈱林農園	**宮原　弘志**	塩尻商工会議所 漆器部会長	**大野田 正治**	㈲トラベルオフィス
副委員長	**川尻佐千男**	仲町共栄会	**太田　圭一**	㈲雲居鶴	**吉江慎太郎**	㈱東陽	**磐佐　健次**	モナミ美容室 ・イワサ理容室	**太田　祐司**	奈良井宿観光協会長	**壺　剛**	平成交通㈲
委員	**青木　修一**	㈲青木石油	**百瀬　清克**	㈲百瀬板金	**山田優美子**	一條旅館	塩原　悟文	信濃ワイン㈱	石井　勉	㈲石井新聞店	**清沢　和恵**	朝日観光自動車㈱
委員	小林　毅	(公社)塩尻青年会議所	小林　和義	小林畜産	永原　元春	(資)丸永酒造場	原　智彦	観光果実直売組合	太田　洋志	(一財)塩尻・木曽 地域地場産業振興ｾﾝﾀｰ	備前　隆	美勢タクシー㈱
委員	高砂　福美	個人	清水　昭子	和風味処 てるてる坊主	丸山　大輔	笑亀酒造㈱	山田　祥雄	信州塩嶺高原ｶﾝﾄﾘｰ(株)	荻村　実	㈱山加荻村漆器店	平沢　裕子	ホテルあさひ館
委員	原　忠	個人	竹内　久二	㈲竹内燃料	**熊谷　則之**	クマガイ印刷	手塚　均	㈱龍門堂	伊藤　靖夫	楢川地域おこし農家組合	瀧澤　勝弘	奈良井宿 こころ音
委員	小川　博国	小川漆器店	小松　守	インテリア小松	太田　嗣郎	㈲オフィスオオタ	**原　智彦**	原遊覧園　原農園	西村　泰博	塩尻市農業協同組合 理事長	武藤　聡	サンサンワイナリー
委員	向山　邦俊	仲町共栄会	須沢　昌彦	須沢畳店	小林　雅秀	ＪＲ塩尻駅	矢ヶ崎　弘道	㈱アルプス	酒井　幹治	酒井産業㈱	荻上　裕	中信興業㈱
委員	菊地　利彦	㈱信毎販売ｾﾝﾀｰ ふれあいネット	清水　保宏	㈲三共テクニカル	甕　進	群上閣	永原　力	㈲ﾘｶｰﾊｳｽながはら	酒井　正樹	奈良井宿 伊勢屋	永井　裕	奈良井宿 ゑちごや
委員	小沢　武	アビックオザワ	井上　恭男	ｱﾙﾋﾟｺﾀｸｼｰ㈱	草野　徹	㈱ﾄﾑｽﾞｸﾞﾘｰﾝﾌｨｰﾙﾄﾞ	塚原　嘉之	㈱井筒ワイン	土川　英士	奈良井宿 花野屋	丸山　大輔	笑亀酒造㈱
委員	原　泰斗	個人	小林　泰	㈱明建			篠田　健太郎	ｻﾝﾄﾘｰﾜｲﾝｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ㈱ 塩尻ﾜｲﾅﾘｰ			安川　正雄	チロルの森
			百瀬　貢	百瀬工業								
委員			上條 秀夫	いさみ旅館								
人数	１１名		１３名		１０名		１１名		１０名		１１名	
担当事業等	小坂田公園納涼花火大会		みどり湖へら鮒釣り大会		塩尻玄蕃まつり		ワイナリーフェスタ		木曽漆器祭・奈良井宿場祭		着地型旅行商品の造成	
			高ボッチ高原観光草競馬大会		地酒と手打ちそばを味わう会		信州塩尻ぶどうまつり		街道交流事業		誘客コンテンツ開発	
					塩尻観光ﾌｫﾄｺﾝﾃｽﾄ		ワインと語る夕べ					
	小坂田公園納涼花火大会　（協賛金）											

報告第３号

令和２年度事業計画及び収支予算について

令和２年度事業計画及び収支予算について、報告する。

報告第３号

令和２年度　一般社団法人 塩尻市観光協会事業計画（案）

１　基本方針

令和元年度は、「信州花フェス２０１９」、松本山雅ＦＣのＪリーグ１部昇格、など年度当初より集客力のある事業が実施されました。さらには市制施行６０周年にあわせた新規ワインイベントを都内、市内で実施し多くの皆様に参加いただきました。また、重伝建保存地区の奈良井宿と漆工町木曽平沢を結ぶボンネットバスを新たに運行し、来訪者の滞在時間の増加を図るとともに、増え続ける外国人旅行者の受け入れ環境の充実に努めました。年度末には新型コロナウィルスの感染が広がり「地酒とそば」のイベントなどを中止しました。

今年度は、昨年の台風19号災害からの復旧・復興に向けて、「がんばろう信州！観光キャンペーン」の実施や、東京オリンピック・パラリンピックの開催で交流人口の増加とともにインバウンド効果などに期待を寄せましたが、春先から続く新型コロナウィルス感染が世界的に拡大しオリンピック・パラリンピックは１年延期、国内には「緊急事態宣言」が発令され外出自粛要請や事業者への休業要請などの措置が講じられ、観光業にとってはかつてない逼迫した状況に遭遇しています。このような中、当協会では夏場までのイベント開催の可否について各実行委員会で協議して、収束後の代替イベントを検討することなどを付帯として、やむなく中止あるいは延期することを決定しました。夏場以降のイベントは今後の状況を鑑みながら判断してまいります。

近年の情報取集スタイルに対応した情報発信の強化とともに、拡散や効果の解析を観光宣伝事業に加え、一過性の活動から未来につながるための活動に展開できる仕組みを模索します。

また、国定公園内にある高ボッチ高原の活用や和宮行列に替わる中山道ウォーク事業を新たに展開し、従来事業と併せ来訪者の満足度向上に努めるとともに、新たな塩尻ファンの獲得を目指します。

２　観光宣伝事業

（１）インターネットを活用した情報発信および発信した情報の分析・評価

個人の情報収集スタイルがインターネット中心に変化してきたことに適応していくため、ホームページ及び SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ネット型プレスリリースシステムなどのインターネット施策を活用した情報発信の強化を行います。また、発信した情報がどのように広がり・効果をあげたのかを解析しすることで観光事業発展の基礎データを収集しつつ、スピード感を持って改善施策を実行していきます。

① 公式ホームページ「時めぐり」のアクセス解析およびその結果を反映した改善活動
- アクセス解析の導入によるユーザー像の特定
- 観光課とも連携した適切な時期の情報発信
- 観光イベント歳時記やイベントレポートなど有用な情報の掲載

② SNS を活用したタイムリーな情報発信と情報の拡散状況の解析
- 特に若年層において効果が期待される公式 Twitter・Instagram・Facebook 等を活用した情報発信
- 観光課で運営する SNS アカウントとも連動し、SNS で発信した情報を解析することによって情報の広がりを見える化する
- 「時めぐり」、塩尻市公式ホームページとの連動による効果の最大化
- 一般の方々にもタイムリーな塩尻情報を発信してもらう

③ プレスリリースの活用によるメディアへの観光情報発信とその効果の把握
- ネット型プレスリリースシステムを導入し、全国のメディアにプレスリリースを同時配信する
- 配信されたプレスリリースの開封率やメディアへの掲載状況を取りまとめることで、メディアごとの傾向把握やより効果的なプレスリリースの配信に活かす
- ひと月に１度以上の頻度を目指してプレスリリースを配信することで、塩尻市のフレッシュな観光情報を発信し続ける

（2）観光パンフレット等の配布

既存の観光パンフレットを近隣市町村の宿泊施設や観光地などに設置し、旅行者が直接手にする環境を整えます。

また、電話やメールでの求めに応じた発送サービスを行い観光宣伝の向上に努めます。

3　誘客促進事業

（1）　着地型旅行商品造成事業

本市ならではの魅力ある着地型旅行商品を造成し、旅行会社等への営業、旅行商品商談会等への参加を積極的に行うことにより、誘客促進及び滞在型観光の誘致促進を図ります。

（2）　地域資源を活用したイベントの実施

各事業委員会が主担当として企画及び運営を行うとともに、市観光課、商工会議所等と連携イベントを実施して誘客促進を図ります。

○みどり湖へら鮒釣り大会　　7月19日（日）　　**[コロナ中止]**
○高ボッチ高原観光草競馬大会　　8月　2日（日）　　**[コロナ中止]**
○小坂田公園納涼花火大会　　8月17日（月）　　**[コロナ中止]**
○ぶどうまつり　8月下旬～10月下旬
○信州しおじりそば切り物語り「新そばウィーク」　11月中旬
○地酒と手打ちそばを味わう会　令和3年3月6日（土）
○街道交流事業
・街道ウォーキング　中山道木曽路を歩く　5月～12月（12回）　**[コロナ延期]**
・地域学習発表会　11月15日（日）
・「浮世絵から見た中山道」講演会　11月15日（日）
・灯明まつり（塩尻宿、奈良井宿）

≪連携イベント≫

○塩尻ワイナリーフェスタ　　5月16日（土）　17日（日）　**[コロナ中止]**
○木曽漆器祭・奈良井宿場祭　6月　5日（金）～7日（日）　**[コロナ中止]**
○塩尻玄蕃まつり　　7月25日（土）　　**[コロナ中止]**
○塩尻ぶどうの郷ロードレース　9月27日（日）
○日本ど真ん中ウォーキングの支援　10月24日（土）
○ハッピーハロウィーンinしおじり　10月31日（土）
○ワインと語るタベ　令和2年2月中旬

（3）　高ボッチ高原活用事業

昨年閉鎖された自然保護センターをリノベーションして、展示内容の充実を図るとともに、各種体験プログラムを実施して来訪者の満足度向上を図ります。

また、自然保護ボランティアの皆さん、観光客、周辺の学校、大学、博物館等多様な関係者と連携して持続可能な地域資源の利活用、維持管理に努めます。

○自然保護センターの改修
○ソフト事業の実施　　（元気づくり支援金事業）
・体験プログラムの実施
・広報素材の収集・情報発信
○シャトルバスの運行　　（元気づくり支援金事業）

（4）　外国人旅行者（インバウンド）誘客及び受入環境整備

①　受入環境整備

・ポケトーク（７４言語対応ＡＩ翻訳機）の活用

・英語対応可能なスタッフの配置
② 体験型サービスの提供
・木曽ひのき箸づくり体験
・鳥居峠を活用したアクティビティの提供
③ 他団体・事業者との連携による地域ストーリーの構築に向けた取り組み

（5） 二次交通対策事業

ワインツーリズムの需要増加や隣接する観光資源を回遊するためのバスを運行して、来訪者の利便性を高め満足度の向上を図るとともに滞在時間の延長、観光消費の拡大につなげます。

また、交通事業者によるインバウンド対応のための定期観光バス運行に協力して、誘客促進に努めます。

○ワイナリー循環バスの運行
・桔梗ヶ原シャトルバス （9月の土、日、祝日の11日間）
・広域周遊バス （12月の土、日の4日間）
○重伝建周遊バス （4月下旬～11月上旬の土・日・祝日）
○高ボッチ高原活用事業連携バス
○アルピコ交通定期観光バス（松本～奈良井宿・薮原）

（6） 広域観光の推進

周辺観光関係団体との連携により広域観光の推進を図る
○中山道鳥居峠観光宣伝協議会事務局
○信州まつもと空港地元利用推進協議会（助成金申請窓口）
○松本観光コンベンション協会（インバウンド向けツアーコンテンツ開発で連携）
○木曽観光連盟、木曽観光宣伝協議会
○塩嶺王城観光宣伝協議会
○一般社団法人長野県観光機構
○その他関係団体との連携

4 観光案内施設等の運営

（1） 塩尻市観光センターにおいて、市内のみならず近隣の細やかな観光情報を提供することにより、来訪者の満足度向上に努めます。また、レンタサイクルを活用した塩尻駅周辺エリアのスポット観光情報の提供に努めます。

（2） 奈良井宿案内所は、一般的な案内窓口とともに案内ガイド受付業務を担い、来訪者へのおもてなしの充実に努めます。また、ＪＮＴＯの認定案内所としてインバウンド対応に努めます。

（3） 奈良井駅の運営を受託し、切符販売と荷物預かり業務を行うとともに、案内窓口対応もあわせて行ない来訪者の利便性の向上に努めます。

（4） 道の駅「奈良井木曽の大橋」案内施設の運営を受託し、車両での来訪者に対して観光情報を提供し満足度の向上に努めます。

（5） 職員研修を実施し、職員の資質向上に努めます。

5 酒類販売など

（1）ワイン消費拡大事業
・信州塩尻ワインバーの実施
・各種関係機関への広告宣伝活動
・ワインとマリアージュ支援金交付事業

（2）酒類小売販売
・塩尻市観光センターでの店舗販売
・観光キャンペーンでの販売促進
・各種イベントへの出店

6　しおじり元気プロジェクト（地域おこし協力隊との連携）

〇塩尻市の現状把握とマーケティングを活用した調査検証

・塩尻市観光基礎データ収集ネットアンケート

〇塩尻市観光協会事業の促進に関する活動

・リトルシオジリ（東京都内塩尻市PRイベント）

・しおじり遊び（観光ツアー）

7　組織の運営

地域資源を活用した戦略的な事業展開によって集客力を拡大することで社員メリットを充実させ、組織力の向上を図ります。

令和２年度　一般社団法人塩尻市観光協会 収支予算（案）

収　入　　（単位：円）

経費区分	本年度予算額	前年度予算額	差額	備考
1　会費収入	3,200,000	3,200,000	0	
年会費	3,200,000	3,200,000	0	法人、個人
2　補助金収入	62,225,000	62,976,000	△ 751,000	
1　塩尻市運営補助金収入	52,829,000	56,311,000	△ 3,482,000	
事業負担金	7,336,000	10,000,000	△ 2,664,000	各種事業負担金
団体等負担金	512,000	512,000	0	各種団体会費、負担金等
特別負担金	200,000	200,000	0	ＦＤＡ利用促進助成事業負担金
運営負担金	25,629,000	25,656,000	△ 27,000	協会運営負担金
観光宣伝費	1,850,000	2,700,000	△ 850,000	パンフレット制作・印刷等
観光センター、奈良井案内所管理運営費	10,038,000	9,206,000	832,000	案内業務等
奈良井駅管理運営費	3,259,000	4,194,000	△ 935,000	切符販売、荷物預かり、案内
高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	204,000	0	
奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	684,000	0	
駅ぶどう管理費	367,000	367,000	0	
高ボッチ高原自然保護センター改修	2,750,000	0		
誘客促進費	0	2,588,000	△ 2,588,000	インバウンド対策
2　塩尻市補助金	5,396,000	4,665,000		
ワイナリー循環バス運行費	2,500,000	447,000	2,053,000	
重伝建周遊バス運行費	2,896,000	4,218,000	△ 1,322,000	
2　その他補助金収入	4,000,000	2,000,000	2,000,000	
その他補助金収入	4,000,000	2,000,000	2,000,000	元気（高ボッチソフト）
3　営業収入	3,551,000	2,219,000	1,332,000	
1　販売収入	2,400,000	1,200,000	1,200,000	
グラスワイン販売収入	1,000,000	550,000	450,000	ワインバー
ワイン販売収入	1,200,000	450,000	750,000	酒類販売
その他販売収入	200,000	200,000	0	絵はがき等
2　営業収入	1,151,000	1,019,000	132,000	
レンタサイクル料	29,000	15,000	14,000	観光センター
高速バス券販売手数料	10,000	0	10,000	〃
駐車場手数料	2,000	4,000	△ 2,000	塩尻駅前駐車場
切符販売手数料	600,000	500,000	100,000	奈良井駅
荷物預り料	500,000	500,000	0	奈良井駅
奈良井宿ガイド取次手数料	10,000	0	10,000	奈良井宿案内所
4　諸収入	1,150,000	500,000	650,000	
1　その他	1,150,000	500,000	650,000	RKB、高ボッチ
売上高計	70,126,000	68,895,000	1,231,000	
営業外収益	1,000	31,000	△ 30,000	
1　受取利息	1,000	1,000	0	
2　雑収入	0	30,000	△ 30,000	
特別利益		0	0	
収入計	70,127,000	68,926,000	1,201,000	

支　出

経費区分	本年度予算額	前年度予算額	差額	備考
1　売上原価	1,085,000	400,000	685,000	
1　期首商品棚卸高	200,000	0	200,000	
2　当期商品仕入高	1,485,000	400,000	1,085,000	ワイン、絵はがき等
3　期末商品棚卸高	600,000	0	600,000	
2　事業費	42,401,000	41,935,000	466,000	
1　観光宣伝費	1,977,000	3,334,000	△ 1,357,000	
広告宣伝費	351,000	250,000	101,000	各種媒体広告、ノベルティ等
旅費交通費	150,000	150,000	0	観光キャンペーン、商談会等
印刷製本費	550,000	1,500,000	△ 950,000	各種パンフレット制作・印刷
通信運搬費	800,000	1,200,000	△ 400,000	パンフレット等郵送料
委託費	0	108,000	△ 108,000	
報償費	126,000	126,000	0	フォトコンテスト賞金等
2　誘客コンテンツ開発費	722,000	1,350,000	△ 628,000	着地型旅行商品造成関係
広告宣伝費	142,000	54,000	88,000	集客広告
消耗品費	0	120,000	△ 120,000	体験キット等
雑費	0	234,000	△ 234,000	参加者食事等
印刷製本費	30,000	80,000	△ 50,000	チラシ印刷
委託費	550,000	822,000	△ 272,000	ツアー催行委託
報償費	0	40,000	△ 40,000	講師謝礼
3　観光センター、奈良井案内所管理運営費	11,042,000	9,216,000	1,826,000	
雑給	9,100,000	7,700,000	1,400,000	案内職員7人
福利厚生費	505,000	110,000	395,000	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	72,000	72,000	0	奈良井会館
雑費	70,000	90,000	△ 20,000	観光センター廃棄物処理料
光熱水費	840,000	870,000	△ 30,000	電気料
通信運搬費	150,000	162,000	△ 12,000	電話料
使用料及び賃借料	220,000	131,000	89,000	ＡＥＤ使用料
燃料費	85,000	81,000	4,000	灯油代
4　奈良井駅管理運営費	3,259,000	4,194,000	△ 935,000	
雑給	3,020,000	3,800,000	△ 780,000	案内職員2人
福利厚生費	56,000	200,000	△ 144,000	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	18,000	18,000	0	奈良井駅構内使用料
光熱水費	80,000	78,000	2,000	電気料
燃料費	85,000	98,000	△ 13,000	灯油代
5　ワイン消費拡大費	1,002,000	1,080,000	△ 78,000	
広告宣伝費	450,000	480,000	△ 30,000	RKBラジオまつり他
旅費交通費	270,000	150,000	120,000	信州塩尻ワインバー出店
消耗品費	150,000	150,000	0	ワインバー消耗品
報償費	32,000	100,000	△ 68,000	観光ワインガイド謝礼
各種事業への負担金	100,000	200,000	△ 100,000	ワインとマリアージュ事業支援
6　高ボッチ高原活用事業費	8,909,000	204,000	8,705,000	
委託費	5,279,000	204,000	5,075,000	トイレ清掃、各種事業委託
工事費	3,630,000	0	3,630,000	管理等改修工事
消耗品費	0	0	0	
雑給（臨時雇用賃金）	0	0	0	
7　奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	684,000	0	
委託費	684,000	684,000	0	案内等委託
8　駅ぶどう管理費	367,000	367,000	0	
委託費	367,000	367,000	0	剪定等委託
9　ロケ支援費	50,000	50,000	0	
使用料及び賃借料	50,000	50,000	0	会場使用料

10　インバウンド対策費	430,000	2,788,000	△ 2,358,000	
広告宣伝費	200,000	200,000	0	各種媒体広告料
旅費交通費	50,000	0	50,000	旅費
消耗品費	50,000	100,000	△ 50,000	
印刷製本費	50,000	50,000	0	チラシ等印刷
使用料及び賃借料	80,000	910,000	△ 830,000	翻訳機使用料
委託費	0	1,528,000	△ 1,528,000	
11　周遊バス運行費	5,402,000	7,721,000	△ 2,319,000	
広告宣伝費	55,000	189,000	△ 134,000	集客広告
消耗品費	88,000	40,000	48,000	
印刷製本費	200,000	243,000	△ 43,000	ワイナリー循環バスチラシ等
備品購入費	0	1,622,000	△ 1,622,000	重伝建周遊バス
修繕費	500,000	0	500,000	〃
保険料	16,000	16,000	0	〃
租税公課	41,000	43,000	△ 2,000	〃
雑費	2,000	600,000	△ 598,000	〃
委託費	4,500,000	4,968,000	△ 468,000	ワイン・重伝建バス運行委託
12　その他負担金	8,557,000	10,947,000	△ 2,390,000	
各種事業への負担金	7,745,000	10,195,000	△ 2,450,000	各種事業負担金
各種団体会費、負担金等	562,000	552,000	10,000	各種団体会費、負担金等
ＦＤＡ利用促進助成事業負担金	250,000	200,000	50,000	FDA利用促進助成金
3　管理費	26,641,000	26,591,000	50,000	
1　事務局費	26,641,000	26,591,000	50,000	
給与手当	12,530,000	14,460,000	△ 1,930,000	事務局職員4人
賞与	2,345,000	2,600,000	△ 255,000	〃
法定福利費	3,161,000	3,340,000	△ 179,000	社会保険料、雇用保険料等
福利厚生費	272,000	530,000	△ 258,000	福利厚生事業会費、通勤手当
会議費	270,000	300,000	△ 30,000	総会、理事会、事業委員会等
旅費交通費	200,000	220,000	△ 20,000	東京等
消耗品費	500,000	741,000	△ 241,000	事務所消耗品等
地代家賃	60,000	65,000	△ 5,000	事務局事務所
保険料	125,000	110,000	15,000	自動車、自転車
租税公課	30,000	200,000	△ 170,000	諸税
雑費	130,000	124,000	6,000	クリーニング等
印刷製本費	365,000	500,000	△ 135,000	封筒等印刷
光熱水費	42,000	42,000	0	みどり湖外灯電気料
通信運搬費	510,000	520,000	△ 10,000	事務局電話料等
使用料及び賃借料	1,050,000	1,494,000	△ 444,000	自動車、パソコンリース等
委託費	4,230,000	700,000	3,530,000	HP保守管理、WEB解析
交際費	80,000	100,000	△ 20,000	他団体事業参加費等
燃料費	200,000	200,000	0	自動車燃料
報償費	40,000	40,000	0	研修会等講師謝礼
手数料	207,000	180,000	27,000	顧問記帳報酬等
研修費	150,000	0	150,000	職員、理事、事業委員研修費
口座手数料	144,000	125,000	19,000	為替手数料等
予備費	0	0	0	
売上原価・事業費・管理費合計	70,127,000	68,926,000	1,201,000	
営業外費用	0	0	0	
特別損失	0	0	0	
法人税及び住民税等	0	0	0	
支出合計	70,127,000	68,926,000	1,201,000	

定　款

（平成２８年　４月　１日認可）
（平成２８年　４月　１日登記）
変更　（令和　元年　５月２９日認可）

第１章　総則

（名称）

第１条　当法人は、一般社団法人塩尻市観光協会と称する。

（事務所）

第２条　当法人は、主たる事務所を長野県塩尻市に置く。

（目的）

第３条　当法人は、塩尻市の自然、歴史、文化、産業等の資源を活用し、観光の振興に関する事業等を行うことにより、観光産業の成長を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。

（事業）

第４条　当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1)　観光その他の産業の振興に関する事業
(2)　観光客の誘致及び受入態勢の整備に関する事業
(3)　観光情報の収集及び提供に関する事業
(4)　イベント等の開催及び支援に関する事業
(5)　映画、テレビ等のロケーション撮影の誘致及び支援に関する事業
(6)　観光資源の保護及び開発に関する事業
(7)　地域産業に関する商品の企画、商品化及び販売に関する事業
(8)　旅行業に関する事業
(9)　小売業に関する事業
(10)　飲食業に関する事業
(11)　その他当法人の目的を達成するために必要な事業

（公告の方法）

第５条　当法人の公告方法は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第２章　社員

（社員種別）

第６条　当法人の社員は次の２種とし、普通社員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。

(1)　普通社員　当法人の目的に賛同し入社した個人、団体又は法人
(2)　賛助社員　当法人の事業を賛助するため入社した個人、団体又は法人

（入社）

第７条　当法人の社員となろうとする者は、理事会の定めるところにより、申込みをし、そ

の承認を受けなければならない。

（経費の負担）

第８条　社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費（以下「会費」　という。）を支払う義務を負うものとする。

２　既に納付された会費については、その理由の如何を問わず、これを返還しないものとする。

（社員の資格喪失）

第９条　社員が次の各号の一に該当する場合は、その資格を喪失する。

(1)　退社したとき

(2)　成年被後見人又は被保佐人となったとき

(3)　死亡し、又は解散したとき

(4)　１年以上会費を滞納したとき

(5)　除名されたとき

(6)　総社員の同意があったとき

（社員の資格喪失に伴う権利義務）

第１０条　社員が前条の規定によりその資格を喪失したときは、当法人に対する社員としての権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることはできない。

（退社）

第１１条　社員はいつでも退社することができる。ただし、１箇月以上前に当法人に対して、書面で退社の予告をするものとする。

（除名）

第１２条　当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反するような行為をしたとき、又は社員としての義務に反したときは、社員総会の決議によって除名することができる。

第３章　社員総会

（構成）

第１３条　社員総会は、全ての普通社員をもって構成する。

（権限）

第１４条　社員総会は、次の事項を決議する。

(1)　社員の除名

(2)　理事及び監事の選任及び解任

(3)　理事及び監事の報酬の額

(4)　貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認

(5)　理事会において社員総会に付議した事項

(6)　定款の変更

(7)　解散

(8)　その他社員総会で決議するものとして法令及びこの定款で定められた事項

（開催）

第１５条　当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度終了後３箇月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催するものとする。

（招集）

第１６条　社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき、会長が招集する。

２　社員総会を招集するときは、社員総会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、開催日の１週間前までに通知しなければならない。

（議長）

第１７条　社員総会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が議長の職務を行う。

（議決権）

第１８条　社員総会における議決権は、１社員につき１個とする。

（決議）

第１９条　社員総会の決議は、法令及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した当該社員の議決権の過半数をもって行う。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。

２　前項の規定にかかわらず、次の決議は、社員の半数以上であって、社員の議決権の３分の２以上に当たる多数をもって行う。

(1)　社員の除名

(2)　監事の解任

(3)　定款の変更

(4)　解散

(5)　その他法令で定められた事項

（議決権の代理行使）

第２０条　社員は、他の社員を代理人として議決権を行使することができる。この場合において、前条の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。

２　前項の場合には、社員総会ごとに議決権を行使するための書面を提出しなければならない。

（議事録）

第２１条　社員総会の議事録については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、議長及びその社員総会において選任された議事録署名人２名がこれに記名押印しなければならない。

第４章　役員

（役員の設置）

第２２条　当法人に、次の役員を置く。

(1)　理事　３名以上２０名以内

(2)　監事　２名以内

２　理事のうち１名を代表理事とする。

３　前項の代表理事をもって、当法人の会長とする。

４　理事の中から、専務理事及び常務理事を置くことができる。

（役員の選任）

第２３条　理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。

２　会長、副会長、専務理事及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選任する。

（役員の任期）

第２４条　理事及び監事の任期は、選任後２年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

２　補欠として選任された理事及び監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

３　理事又は監事は、第２２条に定める定数に足りなくなるときは、任期満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（理事の職務及び権限）

第２５条　理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

２　会長は、当法人を代表し、その業務を執行する。

３　副会長は会長を補佐し、専務理事は当法人の業務を執行する。

４　常務理事は、当法人の業務を分担執行する。

（監事の職務及び権限）

第２６条　監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

２　監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、当法人の業務及び財産の状況を調査することができる。

（役員の解任）

第２７条　理事及び監事は、社員総会の決議によって解任することができる。

（報酬等）

第２８条　理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事については、報酬を支給することができる。

２　前項に関し必要事項は、社員総会の決議によって定める。

第５章　理事会

（構成）

第２９条　当法人に理事会を置く。

２　理事会は、全ての理事をもって構成する。

（権限）

第３０条　理事会は、法令及びこの定款で定めるもののほか、次の事項を決議する。

(1)　社員総会に付議するべき事項

(2)　社員総会の決議した事項の執行に関する事項
(3)　その他社員総会の決議を要しない当法人の業務の執行に関する事項

（招集）

第３１条　理事会は、会長が招集する。

（議長）

第３２条　理事会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が議長の職務を行う。

（決議）

第３３条　理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

（決議の省略）

第３４条　理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、当該提案につき理事（当該事項について決議に加わることができるものに限る。）の全員が書面により同意の意思表示をしたとき（監事が当該提案について異議を述べたときは除く。）は、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。

（議事録）

第３５条　理事会の議事録については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、議長及び監事がこれに記名押印しなければならない。

第６章　資産及び会計

（事業年度）

第３６条　当法人の事業年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（事業計画及び収支予算）

第３７条　当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。

（事業報告及び決算）

第３８条　当法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、かつ、理事会の決議を経て、定時社員総会に提出し、第１号及び第２号の書類についてはその内容を報告し、第３号から第５号までの書類については承認を受けなければならない。

(1)　事業報告
(2)　事業報告の附属明細書
(3)　貸借対照表
(4)　損益計算書（正味財産増減計算書）
(5)　貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

２　前項の書類のほか、監査報告書を主たる事務所に５年間備え置くとともに、定款及び社員名簿を主たる事務所に備え置くものとする。

（剰余金の分配制限）

第３９条　当法人は、社員その他のものに対し、剰余金を分配することができない。

第７章　定款の変更及び解散

（定款の変更）

第４０条　当法人は、社員総会の決議によって定款を変更することができる。

（解散）

第４１条　当法人は、社員総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

（残余財産の帰属）

第４２条　当法人が清算する場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、地方公共団体又は当法人と類似の目的を有する他の団体に贈与するものとする。

第８章　事務局

（事務局）

第４３条　当法人の事務を処理するため、事務局を置く。

２　事務局には、事務局長その他必要な職員を置くことができる。

３　事務局長及び職員は、会長がこれを任免する。

４　事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。

第９章　委員会

（委員会）

第４４条　当法人の事業を推進するため必要があるときは、理事会は、その決議によって委員会を置くことができる。

２　委員会の委員は、理事会が選任する。

３　委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。

第10章　雑則

（委任）

第４５条　この定款に定めるもののほか、当法人の運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、会長が定める。

令和２年度社員総会追加資料

■令和２年度一般社団法人塩尻市観光協会収支補正予算（第１号）

（収入の部）

・ 会費収入につきましては、新型コロナウイルス感染による経済状況を鑑みて、今年度の会費を１/２減免としました。
・ 補助金収入は各種イベントが中止になったため、実行委員会への負担金を減額しました。
・ 販売収入はイベントの中止に伴う売り上げを減額しました。
・ 営業収入はコロナによる観光客減少に伴う奈良井駅での販売収入等を減額しました。

（支出の部）

・ 収入の減額に伴う対象事業を減額しました。

■会長、副会長、専務理事の選定について

・理事及び監事の任期満了に伴い改選されました。

令和２年度　一般社団法人塩尻市観光協会 収支補正予算（第１号）

収　入　　（単位：円）

経費区分	予算現額	補正額	補正後予算額	備考
1　会費収入	3,200,000	△ 1,600,000	1,600,000	
年会費	3,200,000	△ 1,600,000	1,600,000	法人、個人
2　補助金収入	62,225,000	△ 2,670,000	59,555,000	
1　塩尻市運営補助金収入	52,829,000	△ 2,670,000	50,159,000	
事業負担金	7,336,000	△ 2,670,000	4,666,000	各種事業負担金
団体等負担金	512,000	0	512,000	各種団体会費、負担金等
特別負担金	200,000	0	200,000	ＦＤＡ利用促進助成事業負担金
運営負担金	25,629,000	△ 541,000	25,088,000	協会運営負担金
観光宣伝費	1,850,000	450,000	2,300,000	パンフレット制作・印刷等
観光センター、奈良井案内所管理運営費	10,038,000	△ 789,000	9,249,000	案内業務等
奈良井駅管理運営費	3,259,000	0	3,259,000	切符販売、荷物預かり、案内
高ボッチ高原トイレ清掃費	204,000	0	204,000	
奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	0	684,000	
駅ぶどう管理費	367,000	0	367,000	
高ボッチ高原自然保護センター改修	2,750,000	880,000	3,630,000	
誘客促進費	0	0	0	インバウンド対策
2　塩尻市補助金	5,396,000	0	5,396,000	
ワイナリー循環バス運行費	2,500,000	0	2,500,000	
重伝建周遊バス運行費	2,896,000	0	2,896,000	
2　その他補助金収入	4,000,000	0	4,000,000	
その他補助金収入	4,000,000	0	4,000,000	元気（高ボッチソフト）
3　営業収入	3,551,000	△ 1,700,000	1,851,000	
1　販売収入	2,400,000	△ 1,200,000	1,200,000	
グラスワイン販売収入	1,000,000	△ 450,000	550,000	ワインバー
ワイン販売収入	1,200,000	△ 750,000	450,000	酒類販売
その他販売収入	200,000	0	200,000	絵はがき等
2　営業収入	1,151,000	△ 500,000	651,000	
レンタサイクル料	29,000	0	29,000	観光センター
高速バス券販売手数料	10,000	0	10,000	〃
駐車場手数料	2,000	0	2,000	塩尻駅前駐車場
切符販売手数料	600,000	△ 300,000	300,000	奈良井駅
荷物預り料	500,000	△ 200,000	300,000	奈良井駅
奈良井宿ガイド取次手数料	10,000	0	10,000	奈良井宿案内所
4　諸収入	1,150,000	0	1,150,000	
1　その他	1,150,000	0	1,150,000	RKB、高ボッチ
売上高計	70,126,000	△ 5,970,000	64,156,000	
営業外収益	1,000	0	1,000	
1　受取利息	1,000	0	1,000	
2　雑収入	0	0	0	
特別利益		0	0	
収入計	70,127,000	△ 5,970,000	64,157,000	

支　出

経費区分	予算現額	補正額	補正後予算額	備考
1　売上原価	1,085,000	△ 787,000	298,000	
1　期首商品棚卸高	200,000	0	200,000	
2　当期商品仕入高	1,485,000	△ 787,000	698,000	ワイン、絵はがき等
3　期末商品棚卸高	600,000	0	600,000	
2　事業費	42,401,000	△ 4,790,000	37,611,000	
1　観光宣伝費	1,977,000	0	1,977,000	
広告宣伝費	351,000	0	351,000	各種媒体広告、ノベルティ等
旅費交通費	150,000	0	150,000	観光キャンペーン、商談会等
印刷製本費	550,000	0	550,000	各種パンフレット制作・印刷
通信運搬費	800,000	0	800,000	パンフレット等郵送料
委託費	0	0	0	
報償費	126,000	0	126,000	フォトコンテスト賞金等
2　誘客コンテンツ開発費	722,000	0	722,000	着地型旅行商品造成関係
広告宣伝費	142,000	0	142,000	集客広告
消耗品費	0	0	0	体験キット等
雑費	0	0	0	参加者食事等
印刷製本費	30,000	0	30,000	チラシ印刷
委託費	550,000	0	550,000	ツアー催行委託
報償費	0	0	0	講師謝礼
3　観光センター、奈良井案内所管理運営費	11,042,000	△ 1,793,000	9,249,000	
雑給	9,100,000	△ 1,580,000	7,520,000	案内職員7人
福利厚生費	505,000	△ 213,000	292,000	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	72,000	0	72,000	奈良井会館
雑費	70,000	0	70,000	観光センター廃棄物処理料
光熱水費	840,000	0	840,000	電気料
通信運搬費	150,000	0	150,000	電話料
使用料及び賃借料	220,000	0	220,000	ＡＥＤ使用料
燃料費	85,000	0	85,000	灯油代
4　奈良井駅管理運営費	3,259,000	0	3,259,000	
雑給	3,020,000	0	3,020,000	案内職員2人
福利厚生費	56,000	0	56,000	福利厚生事業会費、通勤手当
地代家賃	18,000	0	18,000	奈良井駅構内使用料
光熱水費	80,000	0	80,000	電気料
燃料費	85,000	0	85,000	灯油代
5　ワイン消費拡大費	1,002,000	0	1,002,000	
広告宣伝費	450,000	0	450,000	RKBラジオまつり他
旅費交通費	270,000	0	270,000	信州塩尻ワインバー出店
消耗品費	150,000	0	150,000	ワインバー消耗品
報償費	32,000	0	32,000	観光ワインガイド謝礼
各種事業への負担金	100,000	0	100,000	ワインとマリアージュ事業支援
6　高ボッチ高原活用事業費	8,909,000	0	8,909,000	
委託費	5,279,000	0	5,279,000	トイレ清掃、各種事業委託
工事費	3,630,000	0	3,630,000	管理等改修工事
消耗品費	0	0	0	
雑給（臨時雇用賃金）	0	0	0	
7　奈良井宿道の駅案内・駐車場交通整理費	684,000	0	684,000	
委託費	684,000	0	684,000	案内等委託
8　駅ぶどう管理費	367,000	0	367,000	
委託費	367,000	0	367,000	剪定等委託
9　ロケ支援費	50,000	0	50,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	会場使用料

10　インバウンド対策費	430,000	△ 227,000	203,000	
広告宣伝費	200,000	△ 150,000	50,000	各種媒体広告料
旅費交通費	50,000	△ 30,000	20,000	旅費
消耗品費	50,000	△ 30,000	20,000	
印刷製本費	50,000	△ 17,000	33,000	チラシ等印刷
使用料及び賃借料	80,000	0	80,000	翻訳機使用料
委託費	0	0	0	
11　周遊バス運行費	5,402,000	0	5,402,000	
広告宣伝費	55,000	0	55,000	集客広告
消耗品費	88,000	0	88,000	
印刷製本費	200,000	0	200,000	ワイナリー循環バスチラシ等
備品購入費	0	0	0	重伝建周遊バス
修繕費	500,000	0	500,000	〃
保険料	16,000	0	16,000	〃
租税公課	41,000	0	41,000	〃
雑費	2,000	0	2,000	〃
委託費	4,500,000	0	4,500,000	ワイン・重伝建バス運行委託
12　その他負担金	8,557,000	△ 2,770,000	5,787,000	
各種事業への負担金	7,745,000	△ 2,770,000	4,975,000	各種事業負担金
各種団体会費、負担金等	562,000	0	562,000	各種団体会費、負担金等
ＦＤＡ利用促進助成事業負担金	250,000	0	250,000	FDA利用促進助成金
3　管理費	26,641,000	△ 393,000	26,248,000	
1　事務局費	26,641,000	△ 393,000	26,248,000	
給与手当	12,530,000	0	12,530,000	事務局職員4人
賞与	2,345,000	0	2,345,000	〃
法定福利費	3,161,000	△ 256,000	2,905,000	社会保険料、雇用保険料等
福利厚生費	272,000	0	272,000	福利厚生事業会費、通勤手当
会議費	270,000	△ 150,000	120,000	総会、理事会、事業委員会等
旅費交通費	200,000	0	200,000	東京等
消耗品費	500,000	△ 50,000	450,000	事務所消耗品等
地代家賃	60,000	0	60,000	事務局事務所
保険料	125,000	0	125,000	自動車、自転車
租税公課	30,000	0	30,000	諸税
雑費	130,000	0	130,000	クリーニング等
印刷製本費	365,000	0	365,000	封筒等印刷
光熱水費	42,000	0	42,000	みどり湖外灯電気料
通信運搬費	510,000	0	510,000	事務局電話料等
使用料及び賃借料	1,050,000	0	1,050,000	自動車、パソコンリース等
委託費	4,230,000	0	4,230,000	HP保守管理、WEB解析
交際費	80,000	0	80,000	他団体事業参加費等
燃料費	200,000	0	200,000	自動車燃料
報償費	40,000	0	40,000	研修会等講師謝礼
手数料	207,000	0	207,000	顧問記帳報酬等
研修費	150,000	△ 150,000	0	職員、理事、事業委員研修費
口座手数料	144,000	0	144,000	為替手数料等
予備費	0	213,000	213,000	
売上原価・事業費・管理費合計	70,127,000	△ 5,970,000	64,157,000	
営業外費用	0	0	0	
特別損失	0	0	0	
法人税及び住民税等	0	0	0	
支出合計	70,127,000	△ 5,970,000	64,157,000	

会長、副会長及び専務理事の選定について

1　提案理由

会長、副会長及び専務理事の選定について、「定款」第２３条第２項の規定により理事会の決議を求めるものです。

2　概要

会長１人、副会長６人及び専務理事１人を選定するものです。

（会長）

塩原悟文（現在　会長）

（副会長）

小川　和寿（現在　第１事業委員会副委員長）
髙木　一男（現在　副会長　第２事業委員会委員長）
熊谷　直二（現在　第３事業委員会副委員長）
林　　修一（現在　副会長　第４事業委員会委員長）
宮原　弘志（現在　第５事業委員）
大野田正治（現在　副会長　第６事業委員会委員長）

（専務理事）

小嶋　正則（現在　専務理事）